

目次

CONTENTS ●●●●●●●●●●

監修のことば

1 公衆栄養の概念 (井上浩一) 1

- (A) 公衆栄養の概念 1
 - a 公衆栄養の意義と目的 1 b 生態系と食料・栄養 1
 - c 保健・医療・福祉・介護システムと公衆栄養 1 d コミュニティと公衆栄養活動 2
- (B) 公衆栄養活動 3
 - a 公衆栄養活動の歴史 3 b 生態系保全のための公衆栄養活動 6
 - c 地域づくりのための公衆栄養活動 7 d ヘルスプロモーションのための公衆栄養活動 7
 - e 自己管理能力のための公衆栄養活動 11 f 疾病予防のための公衆栄養活動 11
 - g 少子・高齢社会における健康増進 12

● Check 16

2 健康・栄養問題の現状と課題 (草間かおる) 17

- (A) 健康状態の変化 17
 - a 死因別死亡 17 b 平均寿命, 健康寿命 17 c 生活習慣病の有病率 18
- (B) 食事の変化 21
 - a エネルギー・栄養素摂取量 21 b 食品群別摂取量 24 c 料理・食事パターン 26
- (C) 食生活の変化 26
 - a 食行動 27 b 食知識, 食態度, 食スキル 31
- (D) 食環境の変化 33
 - a 食品生産・流通 33 b 食情報の提供 36 c 保健を目的とした食品の提供 37
 - d フードバランスシート(食料需給表) 37 e 食料自給率 38
- (E) 諸外国の健康・栄養問題の現状と課題 40
 - a 先進諸国 40 b 開発途上国 40 c 地域間格差 44

● Check 48

3 栄養政策 (井上浩一) 49

Ⓐ わが国の公衆栄養活動	49
a 健康づくり施策と公衆栄養活動の役割	49
b 公衆栄養活動と組織・人材育成	49
Ⓑ 公衆栄養関連法規	51
a 地域保健法	51
b 健康増進法	54
c 食育基本法	54
d そのほかの法律*	57
* ガイドラインの項目はcまでとなっている。	
Ⓒ わが国の管理栄養士・栄養士制度	60
a 栄養士法	60
b 管理栄養士・栄養士の社会的役割	61
c 管理栄養士・栄養士制度の沿革	63
d 管理栄養士・栄養士養成制度	64
Ⓓ 国民健康・栄養調査	65
a 調査の目的・沿革	66
b 調査の内容・方法	67
Ⓔ 実施に関連する指針, ツール	70
a 食生活指針	70
b 食事バランスガイド	72
c 運動指針*	73
* ガイドラインの項目はbまでとなっている。	
Ⓕ 国の健康増進基本方針と地方計画	76
a 国の基本方針策定の目的・内容	76
b 基本方針の推進と地方健康増進計画	78
c 食育推進基本計画策定の目的・内容	82
d 食育の推進と地方食育推進計画	85
Ⓖ 諸外国の健康・栄養政策	89
a 公衆栄養活動に関係する国際的な栄養行政組織	89
b 公衆栄養関連計画	93
c 食事摂取基準	94
d 食生活指針, フードガイド	94
e 栄養士養成制度	97

Check 100

4 栄養疫学 (村山伸子) 101

Ⓐ 栄養疫学の概要	101
a 栄養疫学の役割	101
b 公衆栄養活動への応用	101
Ⓑ 曝露情報としての食事摂取量	101
a 食物と栄養素	101
b 食事摂取量の個人内変動と個人間変動	101
c 日常的な食事摂取量	102
Ⓒ 食事摂取量の測定方法	102
a 24時間食事思い出し法と食事記録法; 秤量法, 目安量法	103
b 食物摂取頻度調査法とその妥当性・再現性	106
c 食事摂取量を反映する身体計測値・生化学的指標	107

- ④ **食事摂取量の評価方法** ----- 109
 - ① 食事調査と食事摂取基準 109
 - ② 総エネルギー調整栄養素摂取量 110
 - ③ データの処理と解析 112

 **Check** 113

5 公衆栄養マネジメント (草間かおる) 115

- ① **公衆栄養マネジメント** ----- 115
 - ① 公衆栄養マネジメントの考え方・重要性 115
 - ② 公衆栄養マネジメントの過程 115
- ② **公衆栄養アセスメント** ----- 115
 - ① 公衆栄養アセスメントの目的と方法 115
 - ② 食事摂取基準の地域集団への活用 116
 - ③ 地域観察の方法と活用 117
 - ④ 質問調査の方法と活用；質問紙法，面接法，電話調査法 117
 - ⑤ 既存資料活用の方法と留意点 119
 - ⑥ 健康・栄養情報の収集と管理 121
- ③ **公衆栄養プログラムの目標設定** ----- 122
 - ① 公衆栄養アセスメント結果からの状況把握 122
 - ② 改善課題の抽出 122
 - ③ 課題設定の目的と相互の関連 122
 - ④ 改善課題に基づく改善目標の設定 123
 - ⑤ 目標設定の優先順位 124
- ④ **公衆栄養プログラムの計画，実施，評価** ----- 125
 - ① 地域社会資源の把握と管理 125
 - ② 運営面・政策面のアセスメント 126
 - ③ 計画策定 129
 - ④ 住民参加 130
 - ⑤ プログラムに関連する関係者・機関の役割 131
 - ⑥ 評価の意義と方法 135
 - ⑦ 評価の実際 136

 **Check** 139

6 公衆栄養プログラムの展開 (村山伸子) 141

- ① **地域特性に対応したプログラムの展開** ----- 141
 - ① 健康づくり 141
 - ② 食育 141
 - ③ 在宅療養，介護支援 142
 - ④ 健康・食生活の危機管理と食支援 144
 - ⑤ 地域栄養ケアのためのネットワークづくり 145
- ② **食環境づくりのためのプログラムの展開** ----- 145
 - ① 特別用途食品・特定保健用食品・栄養機能食品の活用 147
 - ② 栄養成分表示の活用 149
 - ③ 健康づくりのための外食料理の活用 149
- ③ **地域集団の特性別プログラムの展開** ----- 150
 - ① ライフステージ別；妊娠期・授乳期，新生児期・乳児期，成長期，成人期，高齢期 150
 - ② 生活習慣病ハイリスク集団 156

 **Check** 164

- ① 健康増進法（抜粋） 166
- ② 地域保健法（抜粋） 169
- ③ 食育基本法（抜粋） 170
- ④ 平成 27 年国民健康・栄養調査結果（栄養素等摂取量，食品群別摂取量） 172
- ⑤ 食料自給率の推移 176
- ⑥ 健康寿命の国際比較 177
- ⑦ 21 世紀における国民健康づくり運動〔健康日本 21（第二次）〕 177
- ⑧ 地域における行政栄養士による健康づくり及び栄養・食生活の改善の基本指針 184
- ⑨ 特定給食施設における栄養管理に関する指導及び支援について 190

Column 目次

- 健康増進法に規定する栄養関連業務 14
- 食品の輸入と環境負荷 35
- 食品ロス削減国民運動（NO-FOODLOSS PROJECT） 37
- 食料自給力 38
- フード・アクション・ニッポン 39
- 独立行政法人国際協力機構（JICA：Japan International Cooperation Agency） 43
- 管理栄養士・栄養士制度の現状と課題 66
- 脚気予防対策の解明—日本の疫学の始まり— 108
- マネジメント 115
- マネジメントサイクル 116
- ソーシャル・キャピタル 126
- コミュニティオーガニゼーションと住民参加 130
- アウトプット（事業実施量）評価 136
- 給食施設支援・指導プログラム 153
- メタボリックシンドローム 159

本書について

色文字①：重要語

色文字②：両側の欄に解説のある語

◀：本文中にこのマークがある場合は，下記①～③は平成 24～28 年の管理栄養士国家試験に出題されたことを示しています。

①項目についている場合はその項目全体。

②文章の終わりについている場合はその文章。

③文章の途中についている場合はその直前の語句など。

例) ◀平 28-143：平成 28 年問題 143